

コード	205010101
記入日	H26.5.30

課コード	118
課名	土木課
課長名	石司 貴英
担当者	青崎 真樹

事業評価表【事後評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	町道跡次三日ノ浦2号線新設事業
----------	-----------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 21 年度 ~ 平成 25 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	8
施策コード	205	施策名称	安全を実現できる体制づくり	項コード	2
基本事業コード	20501	基本事業名称	防災対策の充実	目コード	3
事務事業コード	2050101	事務事業名称	石油立地交付金事業費	細目コード	913
関連計画	新上五島町振興計画	法令・条例規則等	道路法、道路構造令		

計画 (PLAN)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 新上五島町が管理する道路の利用者		(対象指標1) 地区住民	95人			
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
(全体計画) ・新設延長 L=435.0m ・幅員 W=4.00 (5.00) m ・全体事業費 C=591,700千円	(平成25年度) ・事業費 C=756千円 ・測量設計 事後調査 2棟 ・補償費 1棟	① 新設延長	435.0m	100%	新設延長÷ 計画新設延長	平成24年度
		新設延長	-	-		-
		(達成率分析)	事業は計画どおり達成した。			
		② 事後調査	2棟	100%	実施測量棟数÷ 計画測量棟数	平成25年度
事後調査	2棟	100%		平成25年度		
(達成率分析)	事業は計画どおり達成した。					
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
本路線は、洋上石油備蓄基地での有事に際し、地区住民の避難、緊急車輛の通行及び防海活動に対応するとともに、道路を新設することにより、地域住民の生活環境の改善及び福祉の向上を図る。		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		① 生活環境の改善	-	-	-	平成25年度
		(達成率分析)	道路を新設したことにより、地域住民の生活環境及び福祉の向上が図られた。			
		②				
(達成率分析)						

実施 (DO)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 21 ~ H 25		24年度以前	25年度		
		計画	実績	実績	計画	実績	
活動指標	① m	435	435	435			
	② 棟	2	2	0	2	2	
成果指標	①						
	②						
総事業費 C (A+B)	千円	605,700	604,825	602,669	3,031	2,156	
直接事業費 A	千円	591,700	590,825	590,069	1,631	756	
人件費 B	千円	14,000	14,000	12,600	1,400	1,400	
内訳 C の 財 源 内 訳	従事職員数	人	2.0	2.0	1.8	0.2	
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
	国補助金	千円					
	県補助金	千円	583,231	583,231	583,231		
	起債	千円					
その他	千円						
一般財源	千円	22,469	21,594	19,438	3,031	2,156	

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1 次 評 価	妥 当 性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい いいえ	理 由	道路管理者である町が行うべきものである。
	有 効 性	・事業の目的は達成されましたか。	● はい いいえ	理 由	計画どおり達成された。
	有 効 性	・より少ない費用や業務量で事業や活動が効率的に実施できましたか。	● はい いいえ	理 由	最小の経費で最大の効果を得る設計で実施した。

改善 (ACTION)

1 次 評 価	○今後の関連事業に対する改善点 (事業方法の検証・事業の成果等の検証を踏まえて、今後の関連事業等に対する改善点)	
	特になし。	
1 次 評 価	○目的が達成されていない場合の課題と改善策 (目的が達成されていない場合、また、課題が継続している場合の改善策)	
	目的は達成された。	
2 次 評 価	道路環境整備は、地域住民の安全・安心及び利便性を確保するものであり、今後も地域の意見を把握しながら、また道路管理者の責任を果たすために、計画的な道路整備を進めること。	

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。